

「富田林市公共施設再配置計画（前期）素案」に対する パブリックコメントの実施結果について

1. パブリックコメントの実施状況

- ① 実施期間 平成 30 年 1 月 4 日～1 月 31 日
- ② 実施結果 有効提出数：47 通
提出方法：郵送 0 通、Eメール 5 通、FAX40 通、窓口持参 2 通
コメント数：80 種類／98 件
- ③ コメントを元に加筆・修正した箇所：あり（2 箇所）

2. パブリックコメントの結果

	区分	種類／件数
1	公共施設再配置計画全般に関する意見	7 種類／7 件
2	各施設の再配置方針に対する意見	56 種類／74 件
内 訳 (再 掲)	すばるホール	1 種類／1 件
	福祉青少年センター	2 種類／3 件
	東公民館	1 種類／1 件
	人権文化センター	4 種類／6 件
	図書館	3 種類／3 件
	埋蔵文化財センター	2 種類／2 件
	青少年スポーツホール	4 種類／4 件
	市民プール「アクアパークきらめき」管理棟	1 種類／1 件
	青少年教育キャンプ場	1 種類／1 件
	観光交流施設「きらめきファクトリー」	1 種類／1 件
	小学校・中学校	12 種類／12 件
	幼稚園・保育所	11 種類／11 件
	学童クラブ	11 種類／24 件
富田林市ケアセンター「けあばる」	1 種類／3 件	
総合福祉会館	1 種類／1 件	
3	新規施設の設置に対する意見	15 種類／15 件
4	その他	2 種類／2 件

(1) 公共施設再配置計画全般に関する意見

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	<p>●「公の施設の設置目的」を、損なうことのない「公共施設再配置計画」とまちづくり全体を視野に進めて欲しいと思います。</p> <p>●人口減少に伴っての各施設の廃止などしないでほしいです。</p> <p>●P22(3件)機能統合の対象にしてもよい施設でも利用している人がいるなら重要です。</p> <p>●「交通の便が悪く利用しにくい施設」を利用している人は交通の便が悪いところに住んでいるので、そこを利用しているのではないかと思います。まず、統合ではなしにちゃんと調べてほしいです。</p> <p>●金剛・金剛東地域においては、緑の中に住宅や施設があるという当初のまちづくりのコンセプトを大切に、また、旧市街地域においては、利便性を大切に考えて欲しいです。それには、施設の規模は小さくても点在させるのが良いです。小学校区単位での配置を考えて欲しいです。その方が今後の大規模改修や建て替えを考えても、年次的な予算計画が立てやすいのではないのでしょうか。</p>	<p>高度経済成長期に整備された公共施設の多くが、続々と更新時期を迎えようとしております。市民が安心して利用できる状態で公共施設を維持していくためには、「選択と集中」の観点から、施設総量の適正化を進め、計画的な更新・統廃合等を図るなど、将来的に必要な修繕・更新費用を最小化・平準化していくことが重要となります。そのため、今後の市民サービスの提供については、地域の実情や需要に応じて、小学校などの既存施設を有効活用しながら、その提供手法について引き続き検討してまいります。</p>	1	5
2	<p>●成長経済時代の全国的な公共施設のパッケージでは、財政難に対処できないだけでなく、新しい時代や世代に必要な文化的な価値を引き継いでいくことができません。</p> <p>ソフト面に関して、どこで企画立案され、どこで議論・検討・決定されることになるのですか？全国に先駆けてソフト面の改革に取り組んでみてはいかがでしょうか？</p>	<p>本計画(素案)では、公共施設の現状や安全性等のハード面の把握と合わせ、市民ニーズや利用状況、コスト等のソフト面からも評価を行い、各公共施設の再配置方針を定めたものであり、ソフト面の方向性については、機能方針として位置付けているところです。ご質問の今後のソフト面については、本市総合ビジョンや関連計画に基づき検討していくこととなりますが、いただきましたご意見も参考にさせていただきながら、公共施設マネジメントの推進と市民サービスの向上に努めてまいります。</p>	1	1
3	<p>●延べ床面積面積を目標とすることが適切なのかについては大いに疑問です。住民にとって何が大事か最大の目標に、これから先の富田林の公共施設について考えて欲しいです。</p>	<p>総量適正化の目標値については、平成28年3月に策定しました「富田林市公共施設等総合管理計画」に基づき示したものです。施設の維持・更新に係る費用については、概ね総量(床面積)と比例するところであり、それを支える人口(税収)が減少していく見通しの中で設定したものです。このように設定した目標の中で、社会情勢や市民ニーズの変化に対応するため、施設総量についての見直しも含めて、いただきましたご意見の「住民にとって何が大事か」を念頭に、市民サービスをどのように提供していくのかを検討していく必要があると考えております。</p>	145	1

(2) 各施設の再配置方針に対する意見

・すばるホール

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●大ホール前列に設けられた身体障がい者の優先席からの避難ルートが確保されていません。また、トイレにも行けません。	ホール前列で観覧される車椅子利用者の避難誘導及びトイレの利用については、施設の構造上、職員による介助をさせていただいておりますが、いただきましたご意見も参考にさせていただきながら個別施設計画を策定してまいります。	86	1

・福祉青少年センター

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●跡地の利用はどうするのですか。 ●跡地を売却せず、埋蔵文化財センター機能を採り入れた博物館にしてはどうですか。(2件)	福祉青少年センターについては、昭和45年に建設され、耐震性が確保されておりません。現在の建物を活用するには、耐震補強に加え、経年劣化による設備改修やバリアフリー化も必要となり、多額の費用が発生することから、再配置方針では「除却及び跡地の売却等について検討」としております。なお、いただきましたご意見の博物館の設置については、既存施設の有効活用などの取り組みを進める上での参考にさせていただきます。	88	3

・東公民館

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●近隣に住む女性を中心によく利用されていますが、エアコン設備が古く困っています。災害時に重要な役割を果たす場所なので、耐震補強と設備の改善をしてほしいです。	東公民館については、耐震補強工事が行なわれており耐震性能は確保されておりますが、経年劣化による設備の老朽化は、課題となっております。そのため、本計画(素案)では、長寿命化・バリアフリー化の課題解決に向けた検討が必要と示しております。	88	1

・人権文化センター

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●新設し、一般市民が利用しやすい、多目的機能を持った施設にしてほしいです。(3件) ●市民が集まって文化活動などするのに無料で借りれる施設は住民自治を高めるためにも必要です。老朽化に伴い建て替えは必要ですが、安易に民間活力導入で利用料が高くなるのは反対です。 ●富田林駅から近く、又親切で、利用しやすいです。高齢の方も利用しやすい設備にしてみっと使えるようになると嬉しいです。 ●無料で利用しやすい施設であるため、残してほしいです。	本計画(素案)では、建物は廃止いたしますが、機能については周辺公共施設との合築により維持することとしております。いただきましたご意見については、新施設検討の際の参考にさせていただきます。	92	6

・ 図書館

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	<p>●どの図書館も自習室・学習室などの設備を含めて、使い勝手を見れば充実しているとは言いがたいです。</p> <p>●公共図書館の役割や機能を今後少なくなっていく予算でどのように実現していくかは喫緊の課題であり、公共図書館の役割を放棄するという決断を迫られることの無いよう、今後の図書館モデルを作り上げる必要があります。本来に必要な価値を獲得するために今までにないソフト面の改革と実現の不断の努力が必要です。</p> <p>●使い勝手が悪く、狭いです。駐車場が不足し、入り方もややこしいです。勉強するスペースが不足しています。トイレの洋式が足りていません。建て替えを検討課題にしてはどうですか。</p>	<p>本市では、すべての市民が生涯にわたる学習の場、憩いの場として図書館を利用することができるよう、市民ニーズに応じた図書資料の充実や情報の提供に取り組んでおります。また、本計画（素案）でも「図書館サービスの充実に向けた更なる効率的運用についての検討」や「長寿命化及びバリアフリー化の課題解決に向けた検討」を行う必要があるとしておりますことから、いただきましたご意見については、取り組みを進める上での参考にさせていただきます。</p>	94	3

・ 埋蔵文化財センター

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	<p>●現在ある文化財センターの状態は保存・展示施設としては温湿度環境をはじめ、あまりにも設備環境が悪く、あの施設に見学に来て下さいという方が無理があります。公共施設の再配置計画もさることながら、文化的価値の保存をも同時に考えるべきです。</p> <p>●施設を知らなかったのもっと市民に知らせ、利用してもらえるようにしたらどうですか。</p>	<p>埋蔵文化財センターについては、文化財資料が大量に保管されており、展示公開スペースが狭小となるなど課題があると認識しているため、他の公共施設の活用などの検討も進めてまいりたいと考えております。また、「施設を知らなかった、もっと市民に知らせ、利用してもらえるように」とのご意見を踏まえ、「<u>第5章 5. 今後の取り組み</u>」において、「<u>各公共施設の周知や魅力向上に引き続き取り組む</u>」と加筆させていただきます。</p>	96	2

・ 青少年スポーツホール

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	<p>●スポーツホールを含む金剛中央公園を、多世代が交流する拠点として機能を強化して再生することは、金剛地区再生の目玉とも言える喫緊の課題です。素案では、金剛地区再生指針をふまえ、ホールの全面的改修に着手することを明記すべきです。</p> <p>●「金剛中央公園の屋外型交流拠点化」という表現よりは、「金剛中央公園の多世代交流拠点化」という表現の方が妥当でないですか。</p> <p>●「青少年スポーツホール」の全面改修にも関連して、「きらめき創造館」の機能を検討してほしいです。</p> <p>●市民総合体育館まで遠くて不便という声に応えるため、金剛地区の子どもから高齢者まで交流ができるものにしてほしいです。</p>	<p>青少年スポーツホールについては、「金剛地区再生指針」に掲げる「多様な人々が暮らし集い「交流」するまち」を目指し、本施設を含めた金剛中央公園のあり方の検討の中でのご意見等と合わせて参考にさせていただきます。また、「多世代交流拠点化という表現の方が妥当でないか」とのご意見を踏まえ、「<u>第5章 3. 再配置方針 (5)スポーツ施設 2. 建物方針 ■青少年スポーツホール</u>」に「<u>多世代が交流する機能も含め、施設のあり方を検討します。</u>」と加筆させていただきます。</p>	100	4

・市民プール「アクアパークきらめき」【管理棟】

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●駐車場が不足しています。保護者が付いていくことも想定され、駐車場は市民サービスの観点からも必要です。	市民プールについては、駐車場の確保が困難な状況となっております。祝日等の来場が多い日には、臨時駐車場の確保等の対策を行っておりますが、近くにレインボーバスの停留所もございますので、基本的には公共交通機関の利用をお願いしております。	100	1

・青少年教育キャンプ場

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●青少年キャンプ場の廃止はやむを得ませんが、ニーズに合った青少年のための施設は考えるべきです。	いただきましたご意見については、今後の参考にさせていただきます。	103	1

・観光交流施設きらめきファクトリー

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●外から見ると暗さがあり、観光客をひきつける「もの」が足りません。ソフト面の改善も必要です。	きらめきファクトリーについては、寺内町の玄関口として景観への調和を意識したつくりとしております。今後さらなる情報発信、イベントの充実などにより、来訪者の増加につなげたいと考えております。	103	1

・小・中学校

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	<p>●校区再編で小学校を統廃合しないで下さい。</p> <p>●すべての対象校を「維持」としていることは評価します。まさにその10年間に、急速に進む可能性がある少子化にどう歯止めをかけ、減少から増加に転じるための行政的措置を積極的にすすめるかが求められています。</p> <p>●若い世代が魅力を感じる街作りを考えた時、保育施設・学校施設・そして子育て環境を曖昧にして、あるいは統廃合によって非常に利用しにくいものにしていて、うまくいくはずがありません。統廃合すれば、その地域では今後子育て充分にはできないと宣言するようなものです。</p> <p>●学校施設を他の施設としても利用し、そして教室が必要であればまた戻せるという形式などのあり方も考慮し、学校を維持すべきです。</p> <p>●学校設備の充実、特にトイレの洋式化と給食配膳用エレベーターの設置をして頂きたいです。</p> <p>●幼稚園、保育園、小学校の統廃合は、すべきではありません。どれも、近くにあつてこそのものであり、地域の宝であり、文化の中心とな</p>	<p>小・中学校については、本計画（素案）において、機能及び建物を維持するとしておりますが、後期計画策定時には、建て替えの目安である建築後60年に迫る、或いは超える学校が大半となるため、児童・生徒数の推移等も見極めながら小・中学校全体として効率的な学校配置について検討する必要があると考えております。また、「主体的な市民参加と協働によるまちづくり」のさらなる推進に向け、学校施設の活用について検討が必要としていることから、他用途の受入れとして、学校教育に支障のない範囲で、地域の実情や要望に応じて、新たな行政機能受入れの検討を行います。なお、いただきましたご意見の各学校設備の更新については、個別施設計画において参考にさせていただきます。</p>	105 111	12

<p>るものです。それぞれの地域の特性に合わせて、ゆき届く教育や保育ができます。</p> <p>●「本施設はすべて維持しますが、多用途の受け入れ（一部転用）を検討します。後期計画策定に向け、小・中学校の機能統合についても検討を始めます」、との記述がある。具体的にはどうということですか。</p> <p>●子どもに関わる施設において市としての見解だけでなく、きちんと利用者の声をもっときく必要があります。公共の施設だからこその子育てしやすい町、富田林市になるのでぜひともきちんと考えて頂きたいです。</p> <p>●東条小学校も維持してもらえて安心です。トイレなど設備面でも安全で衛生的に使用できるようにしてほしいです。</p> <p>●推計人口の数字を根拠に統廃合の検討が進められようとしているのだと思いますが、統廃合により余計に子供の数が減ることは、ないのでしょうか。今できること、たとえば幼稚園は3年保育、小・中学校は30人学級・35人学級を考慮してほしいです。</p> <p>●高辺台小学校については、「転用」、高辺台学童「廃止」とありますが、在校生やその保護者・高辺台地域の住民の意見をよく聞いて欲しいです。</p> <p>●P25の小中学校、幼稚園、保育園は出来るだけ維持すべきという答えが半数近くいたので、統廃合はしないよう努力してほしいです。</p>			
--	--	--	--

・ 幼稚園・保育所

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	<p>●幼稚園や保育園を統廃合せずに身近にあること。</p> <p>●幼稚園、保育園、小学校の統廃合は、すべきではありません。どれも、近くにあつてこそのものであり、地域の宝であり、文化の中心となるものです。それぞれの地域の特性に合わせて、ゆき届く教育や保育ができます。</p> <p>●公立保育所を幼稚園と合併したこども園にせず、保育所ニーズに答えてより充実し子育て大阪一の富田林に成ってはどうか。</p> <p>●（幼稚園の）時間延長してニーズに応えてください。</p> <p>●出生数は減っていますが、待機児童が増えており、保育所の足りない状況は切実です。子育ての現状などソフト面を十分議論して、富田林の人口増を考えるなら充実が必要であり、民間活力だけでなく市として公立保育所の増設も計画すべきです。</p> <p>●富田林市立幼稚園と保育所のあり方検討委員会でも議論になった公立幼稚園での3歳児保育の実施など、今後の課題はどのように反映されるのでしょうか？今後の進め方を明らか</p>	<p>幼稚園及び保育所については、教育、保育、子育てニーズに対応するため、機能維持としております。今後は、いただきましたご意見も参考にさせていただきながら、持続可能な行財政運営を基本として、市立幼稚園・保育所のあり方について検討してまいります。</p>	112 118	11

<p>にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもに関わる施設においては、市の見解だけでなく、利用者の声をもっときく必要があります。特に学童や保育園は働く親が増えたり様々な家族のあり方が増えている近年必要とされている施設です。公共施設としてもっと充実した上で残していくべき施設です。 ●幼稚園・保育園それぞれの利点があって希望する人の要望もあると思います。 ●統廃合したために、余計に子供の数が減ることは、ないのででしょうか。今できること、たとえば幼稚園は3年保育の実施努力を優先して実施してほしいです。 ●大伴保育園については、人件費の削減からか、民間活用を考えているようですが、公立保育園の希望者は多いです。なぜ、多いのかを考えて慎重に進めて欲しいです。 ●小中学校、幼稚園、保育園は出来るだけ維持すべきという答えが半数近くいたので、統廃合はしないよう努力してほしいです。 			
---	--	--	--

・学童クラブ

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	<ul style="list-style-type: none"> ●今あるすべての学童クラブの存続と質の向上。 ●子供達が安全に安心して過ごせる環境。 ●学童の民営化反対。 ●学童クラブは、公設公営を堅持して下さい。(9件) ●府下でも他市町村では民営化が進んでいますが、多くの問題が起っています。富田林市では必ず公設公営を守って行ってください。 ●子どもたちにとって安心して楽しく過ごし、居場所となる様に、これからも公設公営で運営してほしいです。 ●これからも公設公営を堅持することは、子どもにとって、また、それを巻き巻くすべての人々にとって必要です。 ●子どもたちのために公設公営施設として維持して行って下さい。(5件) ●子どもたちの安全安心を守るため公設公営を維持して下さい。(2件) ●子どもに関わる施設においては、市の見解だけでなく、利用者の声をもっときく必要があります。特に学童や保育園は働く親が増えたり様々な家族のあり方が増えている近年必要とされている施設です。公共施設としてもっと充実した上で残していくべき施設です。 ●一部にトイレの設備が古く、男女が一緒のところがあると聞いています。成長の速い子どものことなので最優先で改修してもらいたいです。 	<p>本計画（素案）では、全ての学童クラブについて「機能」及び「建物」を「維持」と位置付け、小学校内の余裕教室の活用を基本に計画的な整備を行うこととしており、学童クラブの民営化については、現時点においては検討しておりません。今後も引き続き、子ども達が安全に、安心して過ごすことのできる環境づくりに取り組んでまいります。</p>	121	24

・富田林市ケアセンター「けあばる」

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●譲渡するのではなく、市の施設として維持し施設機能の検討をしてはどうですか。(3件)	本計画(素案)では、健康づくり・世代間交流施設機能については、そのあり方を検討することとしております。また、介護老人保健施設機能については、介護需用への対応の為、これを維持する必要性は十分に認識しておりますが、同種の施設は、その殆どが医療法人や社会福祉法人により開設・運営されており、行政として直接的に運営していく必然性については、検討が必要であると考えております。	125	3

・総合福祉会館

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●葛城市の施設は福祉会館の機能を持ちながら、総合施設的な要素を備えた憩いの場として活用されています。富田林の福祉会館はかなり古く、手狭で、暗い感じがするため、建て替えを含め、充実をお願いしたいです。	福祉会館については、平成15年に大規模改修を実施しており、現在建て替えの計画はございませんが、いただきましたご意見の施設や他の自治体での同種施設の内容なども参考にさせていただきながら、施設のさらなる魅力向上に努めてまいります。	128	1

(3) 新規施設の設置に対する意見

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	●市の南部、特に彼方小学校区に市の公共施設がありません。子ども達や高齢者が集えて、図書館も併設しているような、施設はできないのでしょうか。 ●自治体を維持発展させるためには市民のニーズにあった機能を持った新たな施設も必要です。子育て教育の分野では障がいをもった子どもの健診から療育、保育、教育の一環した施設が必要だと考えます。 ●嬉・横山地区には、市の施設はなにもなく、寂しい思いをしているので、葛城市の福祉会館のような総合施設をつくってほしいです。 ●きらめき創造館は高校生に利用されているようですが、小中学生や乳幼児を連れた人が気軽に行ける場所があればと思います。 ●富田林市には児童館はあるが利用できないのでだれでも自由に行ける場所がほしいです。特に彼方地域に少ないと思います。 ●金剛公民館と別館の間(駐車場と二宮金次郎の像がある場所)に、きらめき創造館のような自習室(若者だけでなく全市民対象)を増設してもいいのではないのでしょうか。	本計画(素案)では、既存施設を計画の対象としていることから、「維持」もしくは「廃止」としてしております。今後、少子高齢化の進行や、ライフスタイルの多様化により、公共施設へのニーズは大きく変化していくものと思われます。新たなニーズへの対応については、用途転換や、機能統合など、既存施設の有効活用について検討してまいりたいと考えております。	—	6

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
2	<p>●金剛地区に市民プールを復活させ、若年層が定着し、他市からも転居したくなるような富田林市になるよう、人口が減ってる今こそ子育て施策の充実をお願いします。</p> <p>●素案では全く触れられていないが、金剛中央公園内にある閉鎖されたままの「金剛プール」について、必要な改修を行って一刻も早く復活することも強く求めます。</p> <p>●金剛地区に若い世代の人を呼びこみ、町を活性化させる街作りの目玉の施設になるプールを、川西プールの経験も踏まえて、幼児が使用できるようにして復活させてほしいです。地域の大きな魅力となります。</p> <p>●金剛地区に市民プールをつくってほしい。</p> <p>●金剛地区にある青少年スポーツホールについては、検討の中で市民プールの復活を是非お願いしたいです。</p> <p>●金剛地区にプールがあると利用しやすいと知人から聞いています。ぜひ、金剛でも市民プールを作ってください</p> <p>●金剛地域に第2の市民プールを求める声が出ています。実現してはいかがでしょうか。</p> <p>●金剛方面にもプールを作って欲しいです。成長期の子供たちにとっては、夏休みの過ごし方はとても大切だと思います。金剛からは川西プールには、なかなか行けません。</p> <p>●市民プールの利用者数が年間 18000 人を超えている。やはり、もう一ヶ所金剛地域に必要だと思います。</p>	<p>金剛地区の市民プール新設については、今後のプール事業全般におきましていただきましたご意見等を参考にさせていただきます。</p>	—	9

(4) その他

No.	コメントの内容	コメントに対する市の考え方	頁	件数
1	<p>●金剛駅前のイルミネーションはやめて、そのお金で例えば、子供のプール代無料、市民サービスに使うべきです。殆ど見られていないイルミネーションは、かえって不つり合いで寒々しい駅前通りに見えます。</p>	<p>各事業については、より多くの市民の皆様にご理解いただけるよう説明に努めてまいります。</p>	—	1
2	<p>●金剛地区に若い世代の人を呼びこみ、町を活性化させる街作りの目玉の施設として、中央公園にバーベキュー設備とか、手軽なアスレチックなどの若い世代の親が子どもを連れて遊びに来れる施設、中央公園周辺にウォーキングロードを設置できないでしょうか。</p>	<p>いただきましたご意見については、「金剛地区再生指針」に掲げる「多様な人々が暮らし集い「交流」するまち」を目指し、金剛中央公園のあり方の検討の中でのご意見等と合わせて参考にさせていただきます。</p>	—	1

以上

「富田林市公共施設再配置計画（前期）素案」に対する 学識経験者からの意見について

- ① 学識経験者 大阪府立大学 増田教授、近畿大学 久教授
- ② 実施時期 平成 30 年 2 月 13 日
- ③ 意見を元に加筆・修正した箇所：あり（3 箇所）

学識経験者からの意見

No.	内容	市の考え方	頁	件数
1	●人権文化センターについては、貸館機能についてだけが市民の関心となっているが、「人権」という機能をどのように捉え、LGBT等の「新しい人権」への対応を含め隣保機能だけではない点も定義しておく必要がある。	「第5章 3. 再配置方針 (2)文化施設 再配置方針に関する課題及び考慮する点【人権文化センター】の中に「隣保機能を維持しながら、 <u>引き続き多様な人権課題への対応に取り組む必要があります。</u> 」と加筆修正させていただきます。	92	1
2	●児童生徒数の減少に合わせた小・中学校区の再編が重きに置かれるが、まちづくりの観点から積極的に児童生徒数を維持するには、どうするのか等の検討も課題として捉える必要がある。	「第5章 3. 再配置方針 (7)小学校 再配置方針に関する課題及び考慮する点【小学校】の中に「 <u>地域のまちづくりと効率的な学校運営を進めていく上で小学校区の再編等について検討が必要です。</u> 」と加筆修正させていただきます。	107	1
		「第5章 3. 再配置方針 (8)中学校 再配置方針に関する課題及び考慮する点【中学校】の中に「 <u>地域のまちづくりと効率的な学校運営を進めていく上で中学校区の再編等について検討が必要です。</u> 」と加筆修正させていただきます。	111	

以上